

平成 30 年第 1 回定例会総体質問通告事項

3 月 8 日 午 後	<p>加納康平議員（公明党） 質問方式：一問一答方式</p> <p>1 障がい者福祉・高齢者支援について</p> <p>(1) 地域生活支援拠点の整備と連携について</p> <p>ア 地域生活支援拠点等の整備はどのような取り組みをしているか</p> <p>イ 事業推進の為に協議会は設置されているか、現状の取り組みは</p> <p>ウ 整備手法は多機能拠点型か両面型のいずれか</p> <p>(2) 介護・福祉人材の養成・確保の現状と対策について</p> <p>ア 本市における今後の介護ニーズに対する介護職員確保はどのように予測しているか</p> <p>イ 介護サービス事業所に勤続 10 年以上の介護福祉士に対してはどのような処遇改善となっているか、また、実施時期についてはどうか</p> <p>ウ 介護人材確保には、人材を求める適正な事業者と希望する人との情報共有などが必要と思うが、こうした支援体制はあるか</p> <p>2 今後の子育て・少子化対策について</p> <p>(1) 保育料の軽減・無償化について</p> <p>ア 新年度からの 3～5 歳児の保育料の額はいくらか、また、対象の保育児は何人を想定しているか</p> <p>(2) 認可外保育所への支援について(新しい経済政策パッケージ)</p> <p>ア 認可外の事業者や入所の保護者からの要望や意見はあるか</p> <p>(3) 待機児童の現状について(新しい経済政策パッケージ)</p> <p>ア 本市の待機児童の現状はどのようになっているか</p> <p>イ 整備予定施設の箇所及び規模、運営事業者の資格などの経緯はどうか、また受け入れる保育園児の定員数は</p> <p>(4) 保育士確保の現状について</p> <p>ア 新年度の保育士の配置状況はどのようになっているか</p> <p>イ 受入れ定員数に対する今後の配置の見通し、保育士確保の考えはどうか</p> <p>(5) ひとり親家庭の現状について</p> <p>ア 本市の保育料軽減となる「みなし適用」がされる対象世帯は何件あるか</p> <p>(6) 子育てアプリ(おのはぐ)について</p> <p>ア 導入から現在までの登録者数は何人で、登録者からの感想・意見はどうか</p>
----------------------------	---

- (7)子育て支援・子ども政策の統一的な行政窓口の設置について
ア もっと分かりやすい子ども政策の連続的、統一的な窓口の設置についての考えはあるか

3 教育行政について

(1) 就学援助制度について

ア 新年度申請手続きの状況は、小学校、中学校の申請者数はどうか

(2) 久保小・長江小の校舎建て替えと土堂小耐震化について

ア 建て替えと判断された経緯と今後の進め方はどうなっているか

イ 現在、地元の要望にはどんな意見があり、土堂小学校耐震診断の結果が出たあとはどのように考えているか

ウ それぞれ小学校の避難所としての機能強化はどのような計画になっているか

(3) 学校選択制の是非、有無、今後の考えについて

ア 学校選択制を今後も継続する考えなのかどうか

(4) 小・中学校での政治と税に関する特別授業について

ア 今回の特別授業を実施するまでの経緯は

イ 授業を受けた子ども達はどのような反応や感想を持ったか

ウ 今後、新たに検討している特別授業はあるか

(5) いじめの現状について

ア 小・中学校でのいじめや悩みの相談件数は平成 29 年度何件で、過去 3 年間の推移はどうなっているか、また、相談があった場合どのような体制と取っているか

イ いじめや自殺防止策の取り組みは行っているかどうか

(6) 学校内児童・生徒のスポーツ・体育授業での安全と事故防止について

ア 過去 3 年間で報告のあった事故や事件は小・中学校それぞれ何件か

イ 在学中のケガや事故が発生した場合、その実態把握と対処はどのようになっているか

ウ 児童生徒への事故やケガがあった場合、その原因とその後の対応として児童生徒へのアフターケアはどのようにしているか

エ 以前、教育委員会を通じ学校現場に周知をお願いした「脳脊髄液減少症」についての教師の現状認識はどのようになっているか

4 公共交通対策(デマンド交通)の今後について

- (1)計画策定の背景と目的及び、今後の計画の流れはどうか

- (2)公共交通網形成における行政の役割についての考えは
- (3)現在のバス路線における乗継の現状はどのように考えているか
- (4)高齢ドライバーの免許自主返納勧奨についての市の考えは
- (5)今後本市でのデマンド交通の検討をされますか

5 防災・減災について

- (1)「中小河川緊急治水対策プロジェクト」に係る中小河川への危機管理型水位計設置や河道堀削による災害時対策の整備については、本市のどの河川が対象となっているか、また、整備計画はあるか
- (2)本市における消防団への加入促進や人材確保の現状について考えは
- (3)新年度予算における防災対策等の通信機器・IT設備導入のグランドデザインについての考えは